



令和5年度

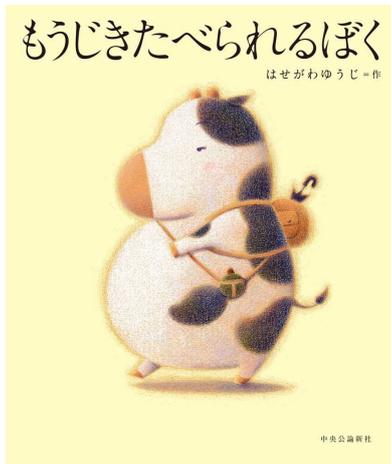
茨城県優良図書紹介【小学校低学年向け】



『バスが来ましたよ』

由美村嬉々 著、松本春野 絵（アリス館）

ぜんもうになった男せいは、女の子の「バスが来ましたよ」の声に助けられ、バスにのることができています。「バスが来ましたよ」の声はじめとの小学生にうけつがれていきます。ほんとうにあった、ころあたたまる小さなしんせつのおはなしです。



『もうじきたべられるぼく』

はせがわゆうじ(中央公論新社)

「ぼくはうしだからもうじきたべられる」うんめいをうけ入れたぼくは、さい後にお母さんに会いにいきます。しあわせそうなお母さんを見たぼくは… あわくかわいらしい絵とともにいのちについて考えさせられる一さつです。



『オハヨウどろぼう』 おのりえん (理論社)

オハヨウどろぼうって知ってる？ぬすむのはものじゃない。「おはよう」ということばをぬすんでしまうのです。しんちゃんはどろぼうをつかまえ、「おはよう」をとりもどすことができるのでしょうか。



『それで、いい!』

磯みゆき 著、はたこうしろう 絵 (ポプラ社)

ありのままのあなたがすばらしいのです。やりたいこと、かきたいことをだいじにしようとかたりかけてくれる一さつです。好きなことがあるのはすばらしい。好きなことができるのは、もっとすばらしい!



『いもうとなんかいらない』

ロイス・ダンカン 著、小宮由 訳、平澤朋子 絵 (岩波書店)

「もう、いや!」いもうとなんかいらないと思ったおねえちゃんはどうしたでしょう。すてきなえからも、いもうととあそぶことのたのしさがつたわってくるほんです。



『ともだちはしおりのこぶた』

真山みな子 作、山西ゲンイチ 絵 (金の星社)

しおりってしていますか。ぷーもんのしおりをもらったわたしは、はじめて字のいっぱいあるほんを読みとおすことができました。あなたも、しおりをつかってほんを読んでみませんか。楽しいことがたくさんありますよ。



『しかくいののじかん』

パメラ・ポール 文、バッキー・キャメロン 絵、ギョウ・ヤマグチ 訳 (イマジネーション・プラス)

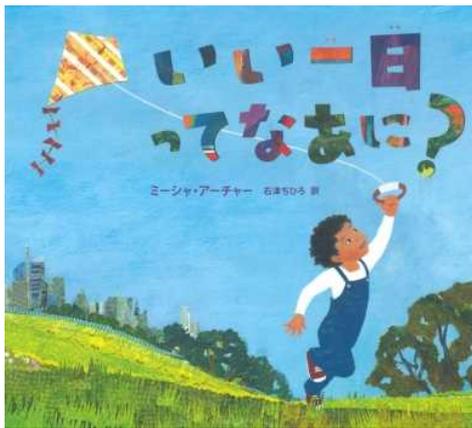
ねこは絵本を好きなわけではなく、本をよんでじっとしている人が好きなのです。じっとしている人によりそうのが好きなのですね。



『てんてんきょうだい』

山田慶太 文、田口麻由 絵 (ポプラ社)

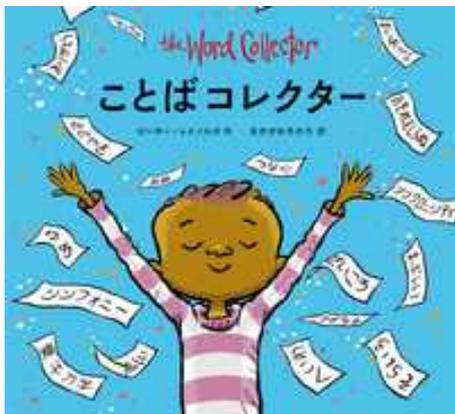
てんてんがつくと、いがいなことばにへんしんするよ。「おうし」はオウシだけれど「おうじ」はオージ。きみも日本語のおもしろさにふれてみよう。



『いい一日ってなあに?』

ミーシャ・アーチャー 作、石津ちひろ 訳 (BL出版)

ダニエルにきんじょのみんなが「いい一日を！」と声をかけてくれます。お母さんに「きょうは、どんないちにちだった？」とたずねられたダニエルは「すごくいい一日だったよ！」と答えます。きみの「いい一日」はどんな一日？



『ことばコレクター』

ピーター・レイノルズ 作、中川千尋 訳 (ほるぷ出版)

ジェロームは、ことばのコレクターです。たくさん集めていたのに、ころんでぐちゃぐちゃになっちゃった！ これあんがいおもしろいかもと、しをかき、うたをうたいます。あなたも、心にひびくことばを見つけてだれかにつたえてみましょう。